

👍 **自治協**では各分野に分かれて
地域の課題解決に取り組んでいます!

総務部会
防犯、防災、公共交通、教育、文化、スポーツ

保健福祉部会
保健、福祉、生活環境

まちづくり・産業部会
まちづくり、農業、商工業、観光

PR大使・区長・自治協議会長 西蒲区の 魅力を語る

西蒲区PR大使の難波さんと
堀区長をお招きし、吉田自治
協議会長と西蒲区の魅力
を語っていただきました!

西蒲区PR大使
難波 章浩

西蒲区長
堀 峰一

西蒲区自治協議会長
吉田 金豊

難波章浩さんプロフィール

- ・令和7年2月に西蒲区PR大使に就任
- ・パンクバンド Hi-STANDARD、NAMBA69のボーカル・ベースギターを担当
- ・角田浜の築60年の浜茶屋を復活させ、令和4年にラーメン店をオープン

👍 西蒲区の若い世代へのメッセージ



難波さん

西蒲区には **素晴らしい伝統や食、それを支える農業をはじめとする様々な仕事**といった「本物」がたくさんあり、身近に触れたり体験したりできる最高の場所だと思います。ぜひそういった良いところにも目を向けてもらいたいです。

最近、お祭りやイベントがますます盛り上がっているように感じます。こどもが大人の姿を見て地域の文化を学ぶとともに、コミュニケーションの場にもなるので、とても良いことだと思います。「**地域への愛着**」にも繋がるのではないのでしょうか。



堀区長

こどもたちが地域に愛着と誇りを持つことが大切です。ずっと住み続けたり、一度地域から出たとしても将来帰ってきたりするためには、地域愛が必要です。行政として、小・中学校でキャリア教育のお手伝いをしていますが、自分の住む地域の良さを再発見・再認識するとともに、**地域で活躍する人たちを見て「こんな生き方がしたい」と**思ってもらいたいです。



▲地域の大人に
米づくりを学ぶ様子



▲にしかんなないろ野菜

👍 最後に一言



難波さん

西蒲区にお住まいの皆さんは、僕も含めて、西蒲区が本当に大好きだと思います。この土地の空気感を、これからも愛して行ってほしいです。**こどもたちが「ここで育って良かったな」と**思える気持ち、**どんどん広げていきたいですね。**



堀区長

新潟市には8つの区にそれぞれ自治協議会がありますが、私は**西蒲区の自治協議会が一番議論が活発だと自負しています。**議題がない月でも、地域の課題を見つけて話し合おうという文化が根付いています。とても誇りに思います。引き続き、よろしくお祈りします。



吉田会長

西蒲区自治協議会として、これからも西蒲区の魅力を活かしながら、地域の困りごとの解決や、安心して暮らせるまちづくりに一生懸命取り組んでいきます。



👍 とっても魅力的だよ! 西蒲区



難波さん

PR大使にならなければ出会えなかったたくさんの方と出会うことができ、大変感謝しています。**西蒲区の皆さんに「頑張ってください」と声をかけていただく機会がとて増え、PR大使のおかげで自分自身を知ってもらい、地域の方々に愛されているという実感を強く持てるようになりました。**

特に印象的だったのは、上堰瀧桜まつりにお招きいただき、角田山に向かってベースギターを弾いたことです。夢に描いていたので、実現できて嬉しかったです。**自分の音楽が「にしかん」の空気感や角田山の風景に溶け込んでいく感覚は、一生忘れないと思います。**



▲越前小学校の記念講演での難波さん



▲上堰瀧公園から眺望する角田山



堀区長

西蒲区には、豊かな自然、歴史や文化、温泉もあります。**新潟の魅力全てを感じられる唯一の区が西蒲区です。**



吉田会長

区長が「**西蒲区は新潟市の中で一番良いところだ**」と自信を持って言ってくれるので、**私たちが改めて気づくこともあります。**住んでいる人だと気づかない、外からの目線も重要ですね。



難波さん

新潟駅から車で40分ほどの距離で、これだけのローカル感があり、**海あり山あり川あり、そしてワイナリー、日本酒、地ビール、ウイスキー、有名なラーメン屋さんまで全てが揃っている。**これは他にはない魅力だと思います。



▲西川まつり
「越後にしかわ傘ぼこ行列」

総務部会

防災情報とメディアリテラシーを学ぶ「防災朗読劇」を開催

防災情報の大切さや、災害時に正しい情報を見極めるポイントなどについて学ぶことを目的として、令和8年3月1日(日)に西川多目的ホールで「防災朗読劇(災害時のメディアリテラシー)」を開催しました。

防災朗読劇「職員室!」

BSNアナウンサーによる防災朗読劇を実演しました。フェイクニュース(うその情報)が飛び交う時代、この朗読劇を通じて「防災」と「メディアリテラシー」について考える機会となりました。特に災害などの非常時に正しい情報をつかむことの重要性が分かりました。

※メディアリテラシーとは、情報メディアを理解し、主体的に使いこなす能力のこと。



防災フォーラムも同時開催

BSNアナウンサー、新潟市防災士の会西蒲区支部員及び西蒲区自治協議会委員がパネラーとなり、来場された皆さんに防災に関する色々な情報を問いかけ、その回答についてコメントするなどして、防災の取り組みなどを学び、知識を深める機会となりました。



保健福祉部会

「地域における高齢者の移動支援」の勉強会を開催

高齢化に伴う高齢者世帯の増加により、通院・買い物に支障が出てきて困っている人がいる一方で、地域でボランティア輸送など取り組みたくても、事故や運転手確保など、不安が多いのが現状です。

そこで「高齢者への支援と支え合い」を課題として捉え、「住民主体の高齢者の移動支援」をテーマに勉強会を令和7年12月4日(木)、18日(木)に開催しました。



事例紹介

巻地区コミュニティ協議会「まちなか微助っ人クラブ」	令和7年4月から、路線バスを活用した買い物の付き添い支援を実施。
中之口地区コミュニティ協議会	令和7年に買い物実態アンケートと、買い物等への区バス活用の検証を実施。
湯西部地区ささえ愛ネット	平成29年から、通院・買い物の付き添いや、ゴミ出し等の生活支援を実施。
南区 庄瀬地域コミュニティ協議会「なじらね庄瀬」	令和5年から、通院・買い物の付き添いや、草取り等の生活支援を実施。
西蒲区支え合いのしくみづくり推進員	高齢者の困りごとを把握し、地域で助け合うしくみづくりを支援。

意見交換

「地域における高齢者の移動支援の実現に向けて、自分たちはどんなことができるか」という非常に難しいテーマについて、アイデアや知恵を出し合いました。



まちづくり・産業部会

ボランティア制度「にしかん応援隊」の地域での利用が広がっています

「地域の新たな担い手の獲得」と「地域のイベントなどのPR」の一つのツールとして、にしかん応援隊制度の取り組みを進めています。今年度は制度のさらなる利活用に向けて、募集を行うコミュニティ協議会などを対象に「活用セミナー」を開催しました。

にしかん応援隊は、地域のイベントにボランティアとして参加し、地域と交流できる制度です。募集は随時、コミュニティ協議会などが行い、参加希望の場合は募集団体へ直接お申込みいただけます。

募集情報は西蒲区の公式Instagramや市のホームページでお知らせしています。

地域に関わりたい、もっと地域を知りたいという方のほか、地域でボランティアをしたい!という学生の方のご応募もお待ちしています!

(14イベントで募集、延べ35名が参加(R8.2.28時点))



まき夏まつりではリピーターも!

昨年度は8名の方から応募いただき、今年度は6名の方から応募いただきました。2年連続参加の方もいらっしゃいました! 参加者からは「交流ができてよかった」「達成感があって楽しかった」などの声があり、満足度は高かったようです。

募集团体の声



多くの方から応募いただき、前回から引き続き応募いただいた方もいて、大変うれしかったです。



他の地域でもそうだが、人手不足で困っています。これをきっかけに、継続して今後も地域のイベントなどに関わっていただけるとありがたいです。

市ホームページ

にしかん応援隊の詳細はこちらから



西蒲区公式Instagram

募集情報ははこちらから



本会議

過去の主な議題・取り組みはこちらから確認できます。



バックナンバー

過去の西蒲区自治協議会通信はこちらから確認できます。



お知らせ

西蒲区自治協議会では、本会議や各部会を傍聴することができます。直接会場へお越しください。日時や会場などは、ホームページや西蒲区役所だよりでお知らせします。

【今後の会議開催日程】 本会議 3月26日(木) 13時30分～
西川健康センター 多目的ホール